

質問第一一九号

長野市内での北京五輪聖火リレーの経費に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によつて提出する。

平成二十年五月八日

喜納昌吉

参議院議長 江田 五月 殿

長野市内での北京五輪聖火リレーの経費に関する質問主意書

本年四月二十六日、長野市内で北京夏季オリンピック大会の聖火リレーが催された。「チベット問題」が絡んだため、短期間とはいえ聖火の日本到着から出国までの間の警備や、事前の準備などに膨大な経費がかかったものと推測される。

そこで、以下質問する。

一 今回の聖火リレーにかかった国費（政府・官公庁関係の支出）を、事前の準備段階および、事後の整理段階を含めて、総額幾らかかったか、明らかにされたい。

二 前記一の内訳を具体的に示されたい。

三 国費支出に伴い、国家公務員および、その他の要員が何人動員されたかを明らかにされたい。

四 国費以外の支出分がわかれば、それも明らかにされたい。

五 今後、五輪聖火リレーが日本で実施される場合、今回のような大掛かりな警備をしてまで、それを為すべきなのか、政府の考えを明らかにされたい。

右質問する。

